



Deloitte Thailand JSG Webinar 2020

東南アジアスタートアップエコシステムはCOVID-19を経てどう変わるか

Deloitte Touche Tohmatsu Jaiyos Co., Ltd.

Deloitte Touche Tohmatsu Jaiyos Audit Co., Ltd.

Deloitte Touche Tohmatsu Jaiyos Advisory Co., Ltd.

Deloitte Consulting Southeast Asia

2020年5月28日



本日のアジェンダ

自己紹介	3
デロイトトーマツベンチャーサポートのご紹介	6
東南アジアスタートアップエコシステムへのCOVID-19の影響	15
未来への展望	20

自己紹介

デロイトトーマツ ベンチャーサポート株式会社

Head of Asia Region

大平貴久 Takahisa OHIRA

taohira@deloitte.com



独立系ITコンサルティングファームにて、金融サービス企業(クレジットカード、証券、消費者金融)に対する、「企業合併によるIT基幹システム統合」「PMO支援」「IT戦略策定」「法対応システム総点検」「システム保守運用支援」に従事。その後、国内雑誌出版社の事業開発部へ出向。Webプロデューサーとして、「WEBメディア事業」「EC事業」「電子書籍事業」「クラウドファンディング事業」「有料会員事業」「イベント事業」の6事業を立ち上げる。

2015年トーマツベンチャーサポート株式会社に参画。

IT技術＆金融業界への知見と新規事業創出経験、メディア運営経験を活かし、ベンチャー企業支援(FinTech、メディア、動画、EC領域)と大企業向け新規事業開発コンサルティングを提供。2017年より、プラットフォーム事業部長を務め、MorningPitchや官公庁案件の統括を行う。2019年より、Head of Asia Regionを務め、アジア(東南アジア、インド)のベンチャー企業支援と日本のベンチャー企業のアジア進出支援を行う。

日経FinTech、週刊ダイヤモンドなどの執筆、自民党FinTech議連講師、一般社団法人金融革新同友会FINOVATORSとしても活動。

多数の海外でのイベントにて登壇、審査員をさせていただいております。

HS-X 登壇@ハイデラバード



NASSCOM 登壇@インド大使館



GST 登壇@Manila



多くの金融機関にて、ビジネスコンテスト審査員、メンター、アドバイザーを務めております。

福岡フィナンシャルグループ 北海道銀行
ビジネスコンテスト審査員



T&Iイノベーションセンター ビジネスコンテスト審査員

地方銀行 6行共催 ビジネスコンテスト
地方創生×FinTech/ICT



野村ホールディングス アクセラレータープログラム アドバイザー



北陸銀行 ビジネスコンテスト審査員



三菱UFJフィナンシャルグループ アクセラレータープログラム メンター

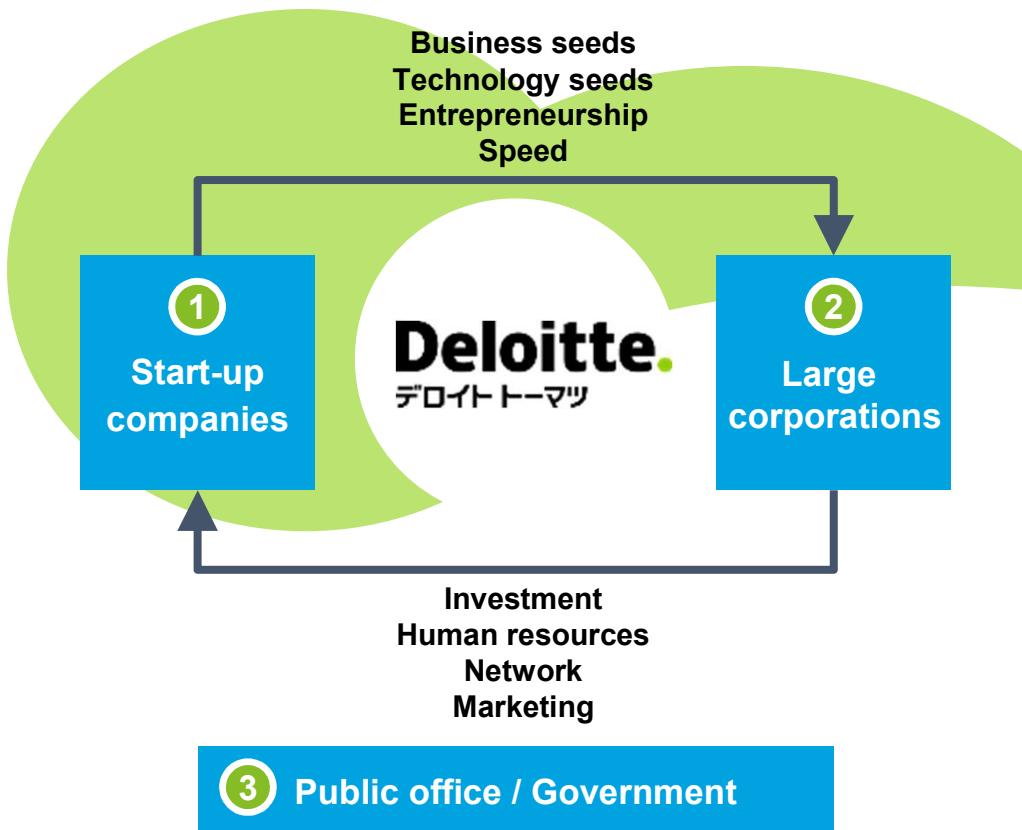


デロイトトーマツベンチャーサポートのご紹介

DTVS connects key players in the innovation ecosystem

Fostering collaboration between start-ups, large corporations and public offices

We connect key players in the innovation ecosystem



Three business lines

1 Start-up support

Support startup CEOs across all spectrums of business.

2 Open-innovation consulting

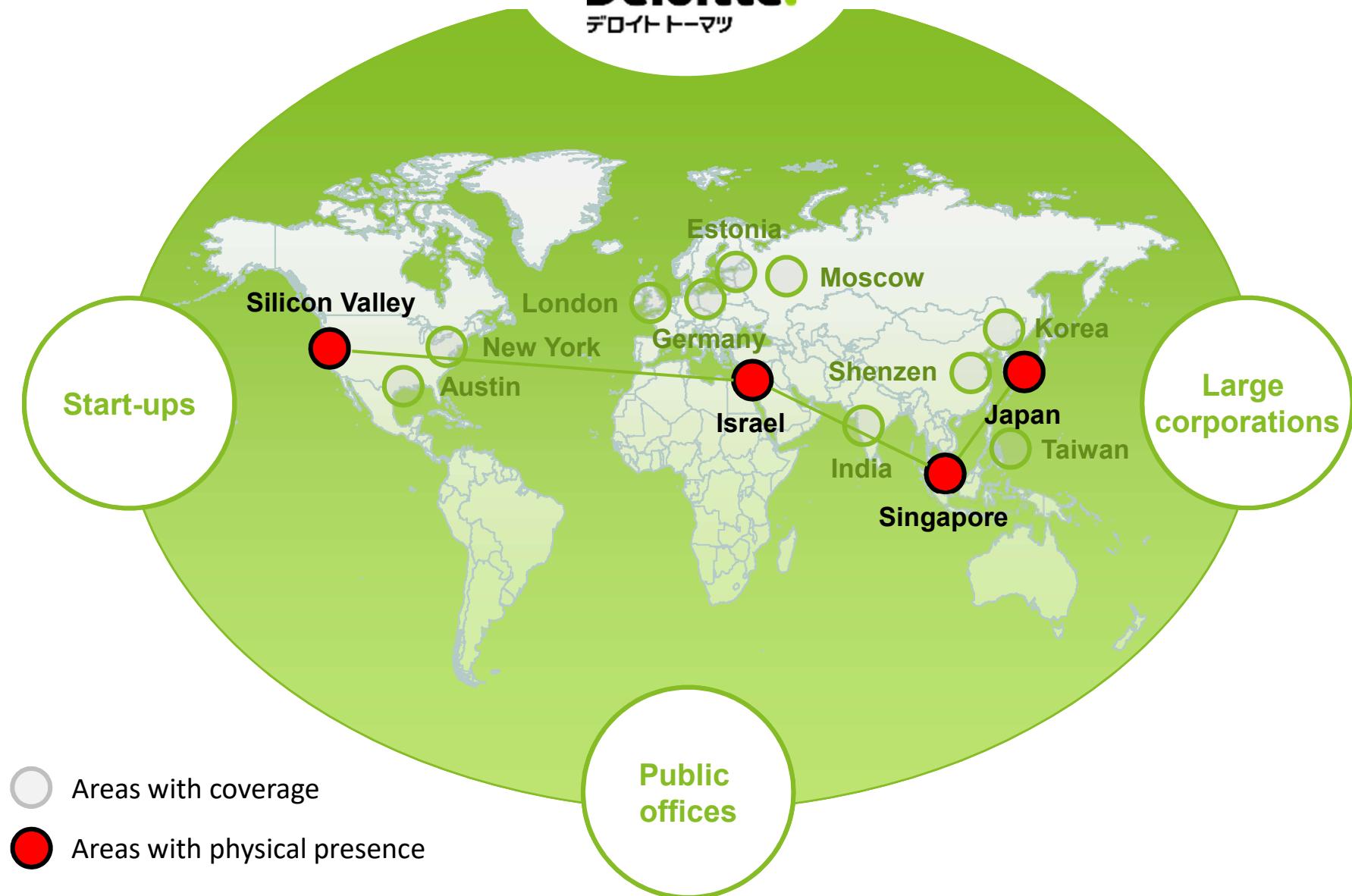
Advise large corporations on open innovation, start-up collaboration and mergers and acquisitions.

3 Public initiatives

Help envision new innovation policies and assist public offices with start-up and innovation projects.

Global presence and activity map

Deloitte.
デロイトトーマツ



Within Asia, we Asia unit mainly focus on SEA region and India.





Deloitte Tohmatsu Venture Support
Asia unit members

Riko Onishi

Vasudevan Vinod

Takahisa Ohira

Wadhwa Rohan



Morning Pitch

The most famous pitch event attracting 200+ large corporation managers weekly

- Most famous weekly pitch event in Japan, launched in 2013 by Deloitte Tohmatsu Venture Support.
- Connects start-ups to large corporations, venture capital and media.
- Resulted in 15+ IPOs and 200+ business alliances.
- Hosted in Japan, Singapore, Silicon Valley and India.
- Online video and summary report available of each event.



Start-up CEO does a 5-minute pitch to the audience.

New business development managers from large corporations, media, venture capital firms and more.



**Every Thursday
from 7 AM**

Only people with true intent join in early morning



**Hosted over
320 times**

A wide variety of themes ranging from FinTech to virtual reality.



**Over 1500
startups pitched**

One of the best places in Japan to get in contact with start-ups



**200+ corporate managers
attend weekly**

Ensures high interest to attend from the finest quality of start-ups

Morning Pitch

The Morning Pitch book became Amazon best seller in 2015

Past topics at The Morning Pitch

AI	IoT	FinTech
Big data	Robot / Drone	Ed-Tech
Healthcare	Food-Tech	Medical devices
University	Biotechnology	Energy
O2O	HR	Sharing economy
Communication	Nursing care	Real estate
Childcare	Delivery	Agriculture

The Morning Pitch Guidebook





The leading Japanese-born pitch event in the world.

Theme: Smart Cities
2020. 05. 29
10:00-11:00

Online

IN PARTNERSHIP WITH:



参加登録はこちから→



東南アジアスタートアップエコシステムへの COVID-19の影響

Startupは事業継続のため、早急に手元資金を確保し環境に順応した事業の再構築を行う必要性に迫られています

COVID-19がStartupエコシステムに与える影響(関係者へのヒアリングにより作成)

手元資金の流動性

～適者生存ではない、サバイバルゲーム～

- 世界のスタートアップの約50%が大幅な収入減少に直面しており、3ヶ月～6ヶ月後には資金が底をつくと言われている
- スタートアップの約80%が6ヶ月～12ヶ月の間に資金調達難・資金不足となる見込み
- 資金調達に関しては、既存の投資家や取引先銀行に頼らざるを得ない状況となっている
- 企業の存続が、直前の資金調達タイミングや既存投資家の方針に大きな影響を受ける状況となっている

ビジネス構築

～既存のあらゆる前提に挑戦することが必要～

- COVID-19は、過去に前例が無く影響が大きく長続きする事例である。今までの不確定要素に対応する手法では対応できず、時系列での結果が予測しえなかつた方向に事態が動き始める
- 事業拡大局面においては、収益成長率に関する今までの仮定が、この状況下でも実行可能であるかどうかを現実的に分析する必要がある

投資家からの資金注入

～ディールは実行されているが、Valuationは下降傾向～

- VCは、有望な投資先が生き残ることを望む為、当面は初期投資よりも追加投資を重視する方針をとる
- 想定されるリスク増加に伴い、アーリーステージSUの方がレーターステージSUよりも苦戦を強いられる
- 不確実性が高い現状では、IPO時点での株価算定の基礎となる類似業種の価格が下落し、IPOディスカウントの金額が増額されるため、IPOを出口戦略とすることが困難となる。資本が膨れ上がったIPO手前のレーターステージSUも影響を受ける可能性が高い

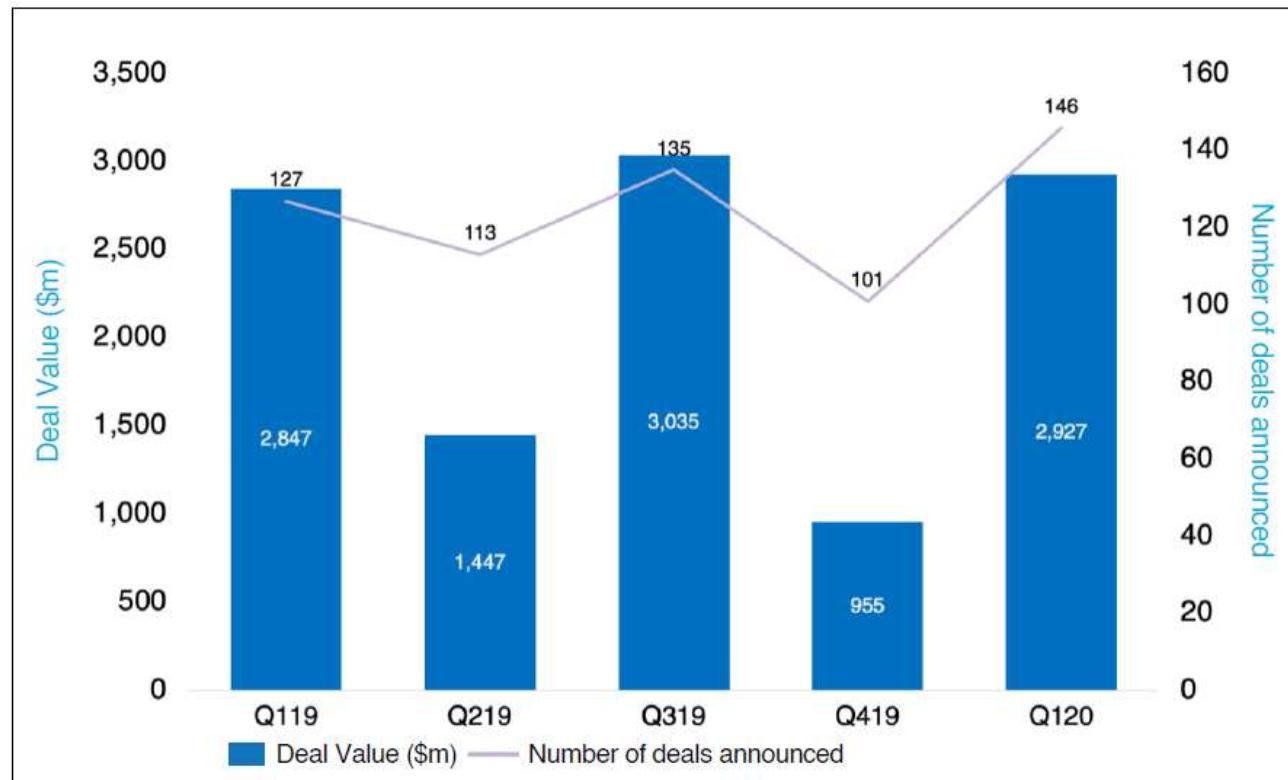
人材

～ダウンサイ징とリモートワークへの切り替え～

- 大多数のSUが雇用を凍結することが予測される
- ビジネスへの影響を勘案し、多くのSUがダウンサイ징を余儀なくされる
- 直近の新卒人材は、大企業等の雇用を継続している企業に流れれる。また、倒産や転職が頻発して職場を求める人材が溢れる
- 多くの企業が全面的にリモートワークを採用し始める

足元の2020年1Qの投資件数&金額といった定量的な観点で見ると、影響はまだ見えません

東南アジアにおける2020年1Q(1月～3月)の投資実績



2020年1Qに関しては、投資件数は146件、投資金額はUS\$2927Mとなっており、昨年対比で考えても好調な推移を見せている。
件数が大きく伸びたにも関わらず、金額については、昨年対比3%程度にとどまっている。
理由としては、アーリーステージの投資件数が増加したためと考えられる。

しかし、多くの急成長を目指すスタートアップにとって重要なステージであるシードステージに注目してみるとアジアの減速は特に顕著に表れると予想されています

アジア全体のシード段階における資金調達の傾向

- アジア全体のシード段階の資金調達としては、減速傾向にあると予測されている。直前期と比較し、資金調達件数が-24%、資金調達金額が-37%に及ぶ試算を行っているメディアも存在する。

株価急落時の投資家の動き

- 株価急落時は、リターンを保護しようとするあらゆるタイプの投資家は、債券、金、さらには、確立されたレーターステージの企業への投資といったより安全な資産に再び焦点を合わせる可能性がある。

シードラウンドの資金調達

- シードラウンドの急激な取引の減少は、複雑な経済的要因に起因する可能性がある。これには、コロナウィルスの蔓延による不確実性を含んでいる。
- 大規模VCからのシードラウンド投資については、新たな投資先への投資から既存企業の追加投資や管理にリソースを向けており、枯渇している。
- エンジェル投資家や小規模VCは、シードステージをメインフィールドにしますが、不況時においては、リスクを下げるため、傍観する傾向がある。

積極的な投資が行われる場面もある

- インド
 - 20年第1四半期において、Sequoia Capital Indiaは、FamPay、LeapFinance、Airmeetなど、インドを拠点とするシードラウンドのスタートアップ企業を支援した。
- シンガポール
 - Global Founders Capitalは、シンガポールを拠点とするWebuyへの支援に加えて、AirmeetとFamPayの資金調達に参加した。

出典: <https://www.cbinsights.com/research/coronavirus-seed-stage-startup-impact/>

March 20, 2020

この非常に厳しい状況は、必ずしも全てのセクターで発生しているものではありません

COVID-19の影響でプラスの業界とマイナスの業界(StartupとVCからヒアリング)



ヘルスケア



リモートワーク



ローカル物流



在宅サービス&グッズ



EC通販



エンターテイメント



モビリティ



外食



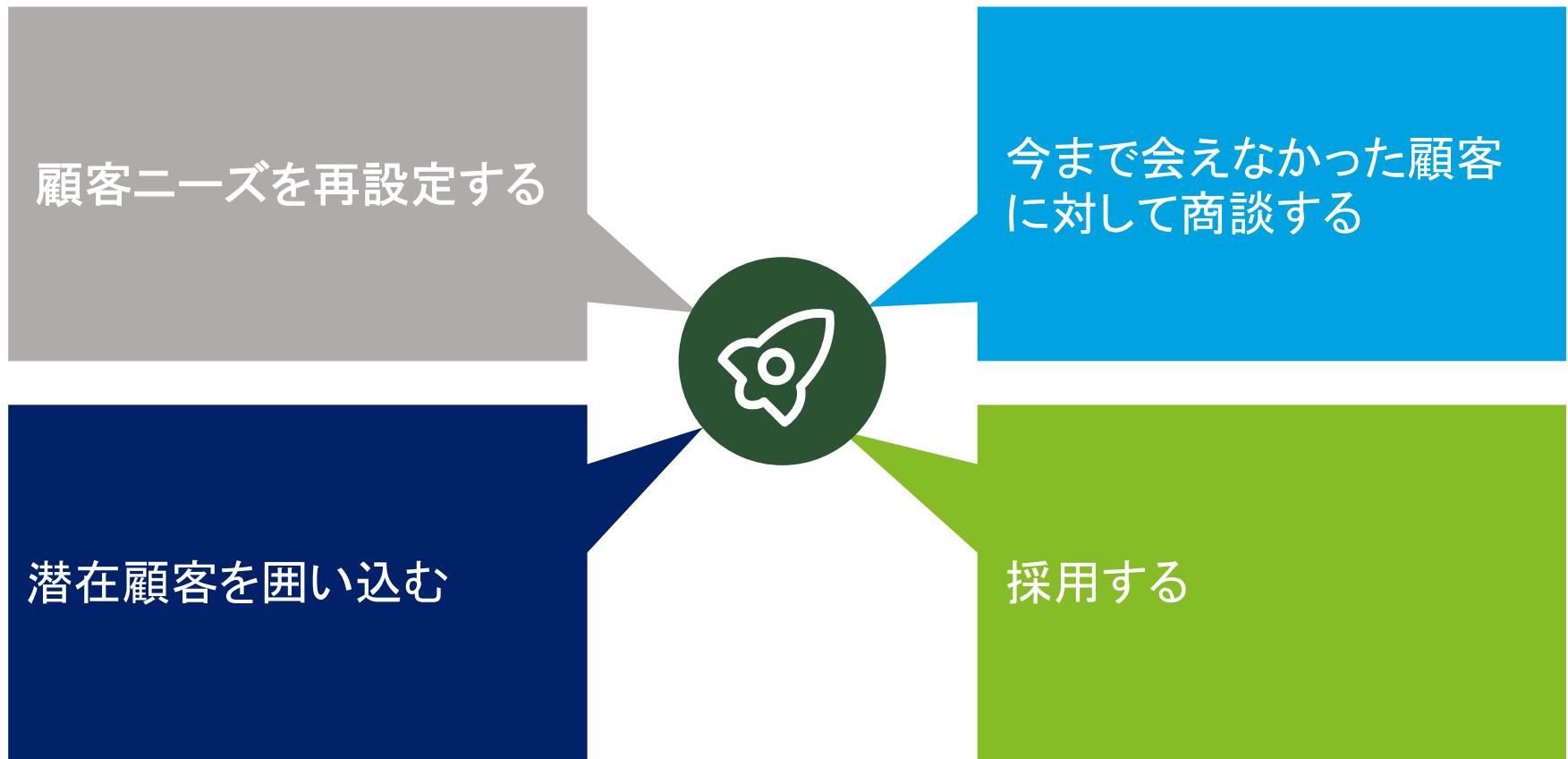
観光・旅行

未来への展望

スタートアップのアクションから学ぶ

混乱時の新しい潮流をつかむ

過去の大きな変化(リーマンショックや東日本大震災)のタイミングで、ユーザーの行動変容によって、新たなサービスニーズが生まれ、一気にユーザーを獲得する動きが発生します。この潮流をとらえるのは、混乱の中では組織が大きい大企業では動きにくいため、小回りが利くStartupの場合が多いです。



オープンイノベーション推進、スタートアップ投資の今後に必要なこと

1

投資戦略の見直し

- ・今まで花形だった投資領域(モビリティ・旅行など)からの見直しが必要
- ・幅広く少額投資 → レイターステージへ個別投資

2

今まで会えなかったStartupとの面談

- ・東南アジアのStartupの資金調達ニーズは高い
- ・オンラインでクイックに初期面談が可能になった
- ・Valuationも相談できる余地がある

3

状況をキャッチアップし続ける

- ・2月3月4月5月と各国の情報は刻一刻と変わり、チャンスもピンチも多い
- ・ニュース記事のみに頼らず、直接エコシステムプレイヤーにキャッチアップする事が大事
- ・サマリー情報を見るのではなく、個別の情報ソースを取り入れる

4

DXへの対応

- ・Essentialと言われるヘルスケアはもちろんの事、リテール、エンタメ、教育などのセクターで急速なビジネスのデジタル化が進んでいる
- ・自社にデジタル人材などのケイパビリティが無い場合、外部かた取り込む必要がある

5

オープンイノベーション促進税制

- ・4月から開始された「オープンイノベーション促進税制」は海外スタートアップへの出資・M&Aを強力に後押しする。制度活用を前提とした検討が必要

4月から開始された「オープンイノベーション促進税制」では、海外スタートアップへ5億円をこえる出資・M&Aを行った場合、投資金額の25%が課税所得から控除されます

経済産業省「オープンイノベーション促進税制」

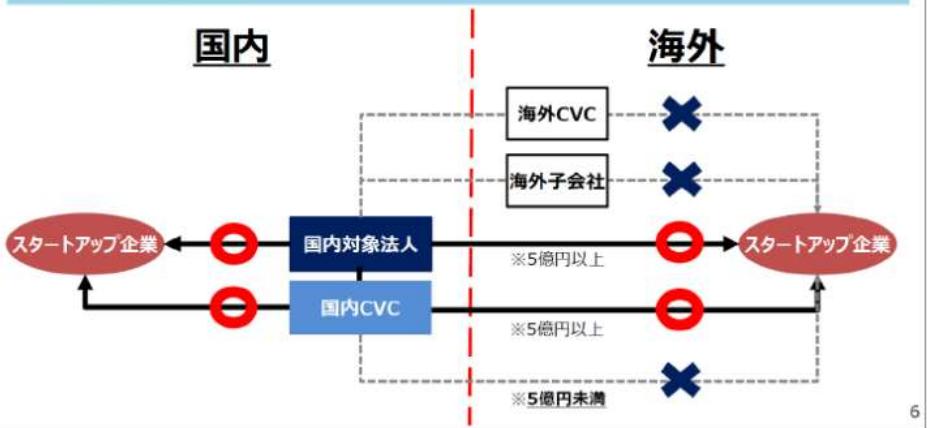
「オープンイノベーション促進税制」の概要

- 国内の対象法人等が、オープンイノベーションを目的としてスタートアップ企業の株式を取得する場合、**取得価額の25%を課税所得から控除**できる制度です。



海外スタートアップ企業への出資の扱い

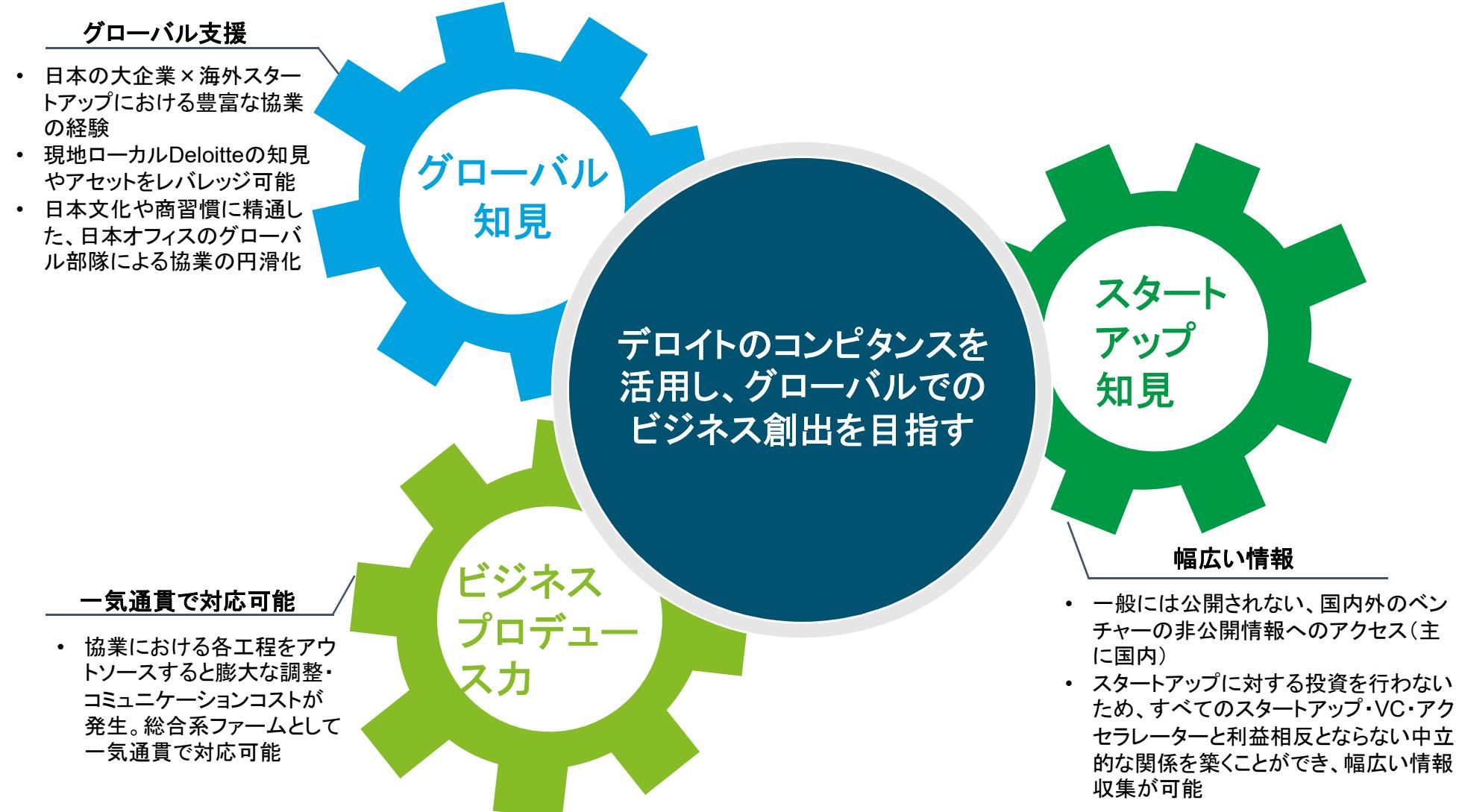
- 本税制では、旺盛な成長力を有する海外の新興企業との連携も促進するため、海外スタートアップ企業への出資も対象とします。
- ただし、海外スタートアップ企業への出資の場合、**1件あたり5億円以上**の出資が行われる必要があります。



引用:経済産業省

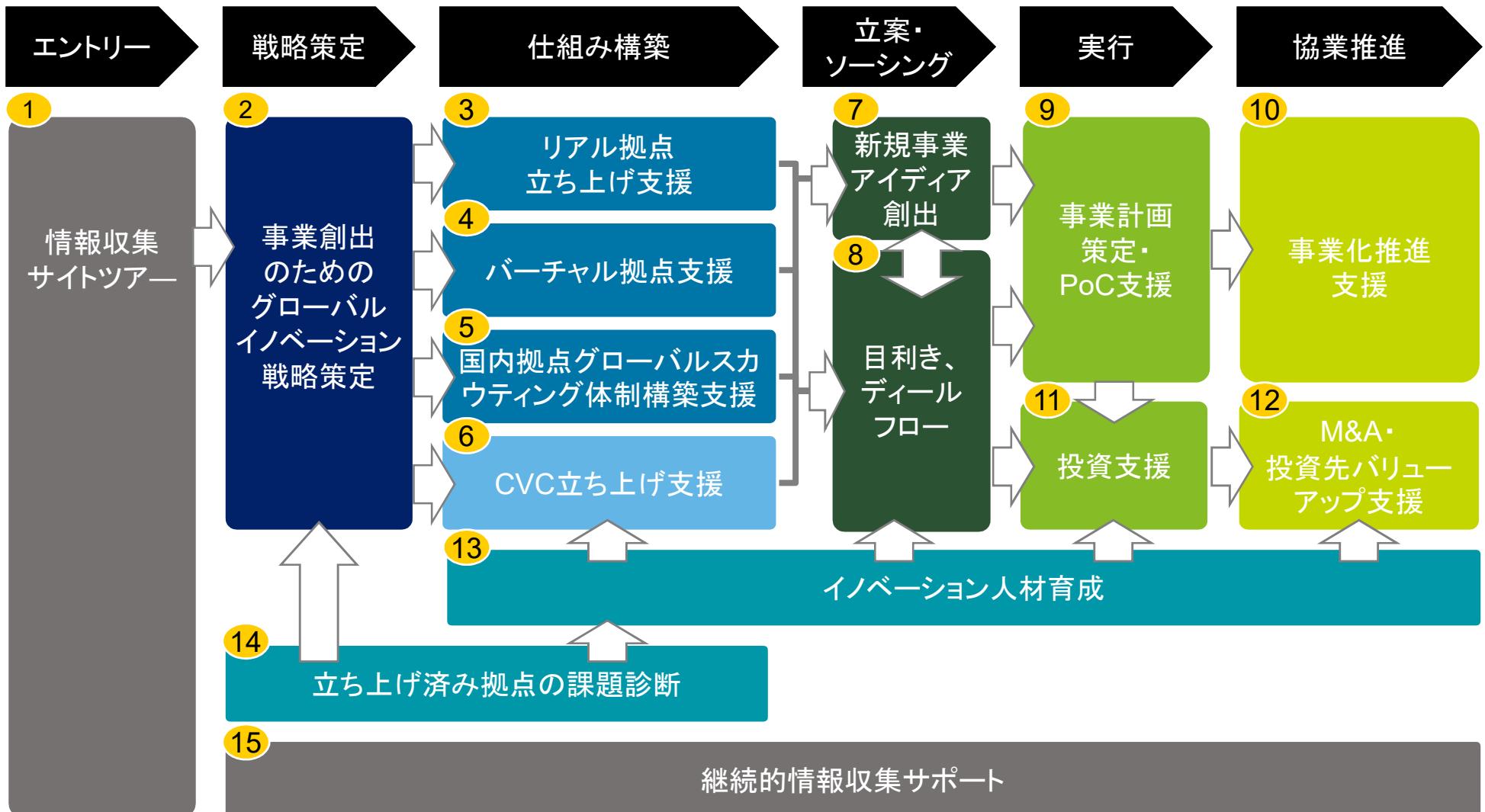
グローバルでのイノベーション創出による、貴社の事業成長をご支援いたします

グローバルイノベーション創出ご支援の概要



貴社のお取り組み状況に応じて、最適なサポートの提供が可能です

グローバルイノベーション推進における弊社のサービスメニュー



ご清聴いただきありがとうございました。ご質問等あれば、いつでもご連絡ください。

講師ご紹介



Takahisa Ohira
Deloitte Tohmatsu Venture Support - Head of Asia Region



デロイトトーマツ ベンチャーサポート株式会社
Head of Asia Region
大平貴久 Takahisa OHIRA
taohira@deloitte.com

 Morning Pitch
参加登録はこちらから→





Deloitte refers to one or more of Deloitte Touche Tohmatsu Limited ("DTTL"), its global network of member firms, and their related entities (collectively, the "Deloitte organisation"). DTTL (also referred to as "Deloitte Global") and each of its member firms and related entities are legally separate and independent entities, which cannot obligate or bind each other in respect of third parties. DTTL and each DTTL member firm and related entity is liable only for its own acts and omissions, and not those of each other. DTTL does not provide services to clients. Please see www.deloitte.com/about to learn more.

Deloitte is a leading global provider of audit and assurance, consulting, financial advisory, risk advisory, tax & legal and related services. Our global network of member firms and related entities in more than 150 countries and territories (collectively, the "Deloitte organisation") serves four out of five Fortune Global 500® companies. Learn how Deloitte's approximately 312,000 people make an impact that matters at www.deloitte.com.

Deloitte Asia Pacific Limited is a company limited by guarantee and a member firm of DTTL. Members of Deloitte Asia Pacific Limited and their related entities, each of which are separate and independent legal entities, provide services from more than 100 cities across the region, including Auckland, Bangkok, Beijing, Hanoi, Ho Chi Minh City, Hong Kong, Jakarta, Kuala Lumpur, Manila, Melbourne, Osaka, Shanghai, Singapore, Sydney, Taipei, Tokyo and Yangon.

About Deloitte Thailand

In Thailand, services are provided by Deloitte Touche Tohmatsu Jaiyos Co., Ltd. and its subsidiaries and affiliates.

This communication contains general information only, and none of Deloitte Touche Tohmatsu Limited ("DTTL"), its global network of member firms or their related entities (collectively, the "Deloitte organisation") is, by means of this communication, rendering professional advice or services. Before making any decision or taking any action that may affect your finances or your business, you should consult a qualified professional adviser.

No representations, warranties or undertakings (express or implied) are given as to the accuracy or completeness of the information in this communication, and none of DTTL, its member firms, related entities, employees or agents shall be liable or responsible for any loss or damage whatsoever arising directly or indirectly in connection with any person relying on this communication. DTTL and each of its member firms, and their related entities, are legally separate and independent entities.